

科目	人体の構造と機能 I				
時間数	2 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	②高橋美由紀 ③和田智恵子 ③藤田景子 ③伊藤純子 ③八塚愛未 ③神野みのり ③河本さやか				
実務経験	②助産師(医療機関) ③看護師(医療機関)				
ねらい	人体の構造と機能は、人間の身体の状態を理解するために必要な医学的な基礎知識であり、続いて学ぶ「疾病の成り立ちと回復の促進」や、全ての専門科目における看護実践の基盤となる。「人体の構造と機能 I」は、人体の系統別の構造と機能を、生活行動(基礎看護技術)に関連付けて概説し、「人体の構造と機能 II ~ V」の導入とする。				
目標	人体の系統別の構造と機能を、生活行動(基礎看護技術)に関連付けて理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	第 2 章:生体リズムと内部環境の恒常性(高橋)				
2	第 11 章:運動器系(伊藤)				
3	第 8 章:代謝(伊藤)				
4	第 7 章:消化器系(伊藤)				
5	第 9 章:内分泌系(高橋)				
6	第 13 章:泌尿器系(八塚)				
7	第 4 章:血液(和田)				
8	前半テスト				
9	第 5 章:生体の防御機構(藤田)				
10	第 6 章:呼吸器系(和田)				
11	第 3 章:循環器系(和田)				
12	第 10 章:神経系(神野)				
13	第 12 章:感覚器系(河本)				
14	第 14 章:生殖器系(高橋)				
15	後半テスト				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について前半・後半時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して 100 点満点で評価する。各試験、60 点以上を及第点とする				
教科書	メジカルフレンド社:看護師国家試験対策 web 講座 解剖生理学				